

2022

6/1

June

No.392

市報 やまぐち



| | | |
|-----------|--------------------------------|----|
| 特集 | 「今」 やろう 「生きる」 ための備え。 | 2 |
| ■ | 阿知須総合支所・地域交流センター等複合施設が完成しました | 6 |
| ■ | もっと便利、ずっと安心 スマート“ライフ”シティ山口 | 8 |
| ■ | 市政トピックス | 10 |
| ■ | 令和4年春の叙勲・褒章および第38回危険業務従事者叙勲受章者 | 11 |
| ■ | 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」 | 12 |
| ■ | 野菜を使った2つの食材のできるかんたんおかず | 13 |
| ■ | 新型コロナワクチン接種に関するお知らせ | 14 |

表紙の写真：完成した阿知須総合支所・地域交流センター等複合施設（あいあい館）

特集：「今」やろう「生きる」ための備え。



平成 21 年 7 月豪雨で被災した白石地域の写真

自分の命は自分で守る

なぜ普段からの備えが重要と言われるのでしょうか。
近年、大規模な災害が発生した場合の公的な救助活動について、その限界が指摘されています。市では、防災対策のさらなる充実を図っていますが、突発的に発生する大規模な災害に対する対応には限界があり、市民主体の防災対策の推進が必要となっています。
一人ひとりが「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、普段から



「今」やろう「生きる」ための備え。

台風や豪雨など、近年の異常気象による災害には、事前の備えが必要です。日ごろからできる備えについて考えてみましょう。

災害リスクや避難について考えたり、自分の判断で適切に避難できるようハザードマップ等を確認したりすることが大切です。

知らなければ動けない

内閣府による調査では、令和元年に発生した台風19号の際に、自宅がハザードマップ等で洪水や土砂災害の危険がある区域等にあることを確認していた人のうち、4割を超える人が避難したのに対し、ハザードマップ等を見たことがない人では避難した人が2割未満でした。事前に自宅の災害リスクを認識していた人とそうでない人とは避難行動に大きな差が出る結果となりました。
本市では市民の皆さんの事前の避難準備や迅速な避難行動等につながるよう、災害発生前後のさまざまな状況において、複数の伝達手段で情報を発信しています。いざというときに正確な情報を手に入れることができるように、ページ下部のようないくつかの災害情報を知らせるサービスに事前に登録しておきましょう。

市内では、さまざまな災害に対するハザードマップや避難ガイドブックを作成しています。事前に自宅の災害リスクを認識していた人とそうでない人とは避難行動に大きな差が出る結果となりました。
本市では市民の皆さんの事前の避難準備や迅速な避難行動等につながるよう、災害発生前後のさまざまな状況において、複数の伝達手段で情報を発信しています。いざというときに正確な情報を手に入れることができるように、ページ下部のようないくつかの災害情報を知らせるサービスに事前に登録しておきましょう。



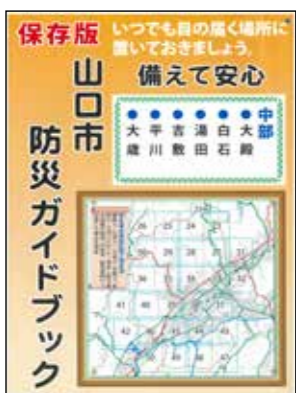
上段：令和2年7月豪雨で被災した大内地域の写真
下段左：平成30年7月豪雨で被災した仁保地域の写真、下段右：平成30年7月豪雨で被災した徳地地域の写真

活用していますか？
防災ガイドブック

本市では、さまざまな災害に対する日ごろの備えや各地域のハザードマップを掲載した山口市防災ガイドブックを作成しています。
「家にはあるけれどじっくりと見たことがない」という方も多いのではないのでしょうか。梅雨に入り雨が增える時期を前に、一度じっくりと見てみましょう。

次のページから、この防災ガイドブックの活用方法のポイントをいくつかご紹介いたします。

なお、各総合支所や地域交流センターにて配布していますので、お持ちでない方はぜひ一家に一冊ご用意ください。



次のページで活用方法をご紹介します



山口市防災メール

気象、雨量などの情報や、避難情報を配信します。【登録方法】①空メールを送信、②登録用返信メールが届くので、メールから登録画面を開いて入力。※返信メールが届かない場合は、迷惑メールの設定を確認して「yamaguchi@jijo.bosai.info」からメールが届くようにしてください。



空メールはこちらから▶

山口市 LINE 公式アカウント

本市が発令した避難情報や大雨等の気象警報などを受け取ることができます。友だち追加をして、メニュー画面の受信設定から、「防災」情報の中で必要な情報を選択します。



友だち追加は▶
こちらから

山口市固定電話 PUSH サービス

スマートフォンや携帯電話をお持ちでない方を対象に、固定電話へ音声で防災情報を配信します。利用には、事前に電話で防災危機管理課（☎083-934-2723）へお申し込みが必要です。

例年、夏から秋にかけてゲリラ豪雨や大型台風が発生し、全国各地で大きな被害が発生しています。
平成25年7月28日、梅雨前線による豪雨が降り、本市では1時間あたり14.3mmという県内で観測史上最大、全国でも12番目となる大雨を観測しました。
ゲリラ豪雨のような局地的に集中する雨では、増水による河川の氾濫が発生することがあります。このような自然災害はいつ発生するかわかりません。
一方、こうした突然の災害に対して、私たちの備えは万全でしょうか。災害が発生した際には、冷静な判断をすることが難しい場合が多く、また、それから準備を始めたのでは避難の遅れにつながります。
非常時の持ち出し品の準備や、家族で避難場所や避難経路を確認するなど、事前にできる備えはたくさんあります。自分や大切な人の命を守るために、私たちが今からできる備えについて考えてみましょう。

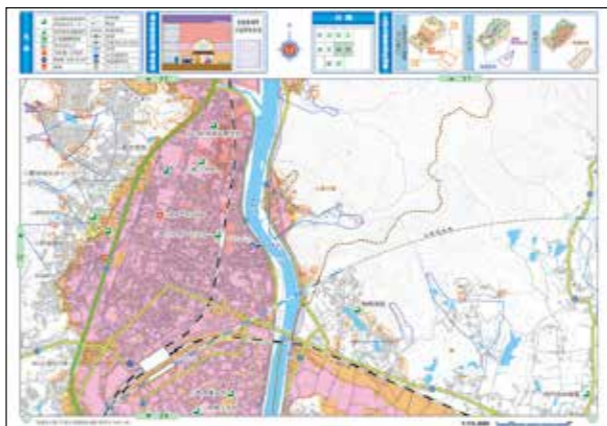
☎ 防災危機管理課 ☎ 083-934-2723

「今」見る「こと」が大事

山口市防災ガイドブック活用のススメ

1 家のまわりは「危険」がいっぱい？

左図：小郡地域のハザードマップ（地図上に避難所、土砂災害警戒区域や浸水想定区域を表示）



山口市防災ガイドブックの中で必ず確認したいのが、自宅周辺の「ハザードマップ」です。災害時、実際に避難を行う場合に自宅の近くどんな危険があるのかを知らないと、とても危険です。事前にハザードマップで、自宅周辺の災害リスクや地域の避難所を確認して、避難経路を考えてみましょう。ハザードマップに表示されている土砂災害警戒区域や浸水想定区域を参考に、より安全な経路を選択することが大切です。

考えた避難経路を実際に書き込んで、わが家のハザードマップを作りましょう。ハザードマップを見ながら、実際に避難経路を確認することで、いざというときにスムーズに避難できます。

2 「避難」はいっぱいするの？

左図：警戒レベルなどに応じてとるべき行動などを示した図



台風の接近や大雨が予想される場合には、さまざまな防災情報が発表されます。しかし、どんな情報が発表されているのか、その情報が何を意味するのかを知らないと活用できないことがあります。

山口市防災ガイドブックでは、「警戒レベル」や「気象情報」などに応じて、どんな準備や避難行動をとるべきかを分かりやすく図で示しています。高齢者などの避難に時間がかかる方がいる家庭では、動き出すタイミングも変わってきます。避難の準備やタイミングについて、事前に確認し、家族で話し合っておきましょう。

令和3年5月、災害対策基本法が改正され、警戒レベルとともに市が発令する避難情報に変更されました。

| レベル | 変更後 | 変更前 |
|-----|--------|---------------|
| 3 | 高齢者等避難 | 避難準備・高齢者等避難開始 |
| 4 | 避難指示 | 避難指示（緊急）、避難勧告 |
| 5 | 緊急安全確保 | 災害発生情報 |

3 書いてみよう！「災害・避難カード」

山口市防災ガイドブックの裏表紙は「災害・避難カード」になっています。避難先の候補や家族などの連絡先をカードに記入しておきましょう。



上図：家族の連絡先などの記入欄のほか、災害用伝言ダイヤルの利用方法も掲載

家族が被災時に離れた場所にいる可能性もあるため、記入しながら落ち合う場所などについて話し合きましょう。記入したら、カードをコピーしたり携帯電話で撮影したりして、家族全員がいつでも見られるように保存しておくことも忘れずに！

カードには、避難時の持ち出し品チェック表もついています。乳幼児がいる場合は抱っこひもやオムツ、高齢者がいる場合は杖や入れ歯洗浄剤など必要なものがあれば記入しておきましょう。



コラム 家にあるものだけで何日過ごせますか？

災害時は停電や断水が起こったり、物流機能が滞って食品等が手に入りにくくなったりすることがあります。そんな時に家で安心して過ごすには、日ごろからの準備が必要です。

災害発生から3日を過ぎると生存率が大幅に下がるため、大規模災害発生から3日間は人命救助が優先され、道路の復旧や避難所への物資輸送はその後になることもあります。まずは3日間を乗り越えられるように準備しましょう。

食品は特別に防災用の備蓄品を買うよりも、普段食べているカップめんや缶詰などを少し多

めに買い置きしましょう。

賞味期限の古いものから消費し、食べたならその分を補充していくと無理なく続けられて、備蓄品の鮮度が保たれますので、いざという時にも普段に近い食生活を送ることができます。この「蓄える→食べる→補充する」を繰り返して一定量を備蓄する流れをローリングストック法といいます。



災害時は最新情報を把握しましょう

今回ご紹介した山口市防災ガイドブックは、災害が起こる前に読んで、備えるためにも活用していただけます。

そのうえで実際に災害が発生した場合には、最新の情報を確認することが重要です。3ページで紹介している防災メールなどを事前に登録しておくことで最新の情報が届くので安心です。

最新の情報と自分が置かれた状況から、避難所や安全な知人宅に避難したり、自宅の2階以上の部屋に避難するなど、最適な避難行動を選択することが大切です。



防災危機管理課 副主幹 大田 征和



阿知須総合支所・地域交流センター等複合施設 (あいあい館) が完成しました



令和2年10月から建て替え整備を進めていた阿知須総合支所・地域交流センター等複合施設(愛称:あいあい館)が完成し、5月6日に供用を開始しました。
今回は、新しく生まれ変わった複合施設をご紹介します。 ☎管財課 ☎083-934-2731

①施設外観の一部には、なまこ壁をイメージした建具を採用しています。②行事等に活用できる2階大ホールは、可動間仕切りで2室に分割して利用できます。③施設南側の芝生を敷き詰めた約2000㎡のオープンスペース。イベントデッキステージを併設しており、ちょっとした休憩や地域のイベント等で利用できます。④5月8日に行われた落成記念式典では、地元関係者等をお招きし、新たな地域拠点の完成を共に祝いました。

施設の機能

本施設は、さまざまな機能をもつ複合施設です。ここでは、施設の機能の一部をご紹介します。

▼行政窓口や相談コーナーなどの行政窓口サービス機能をはじめ、地域団体の事務室や多目的室、調理実習室や講座室などの生涯学習・社会教育活動、地域づくり活動の拠点となる機能を備えています。

▼避難所機能の充実を図るため、間仕切り可能な和室やシャワー室を設置しました。また、消防団車庫との合築や、高潮等への浸水対策として止水壁を設置するなど、地域の防災拠点としての機能も拡充しました。

▼井関川に面した南側のオープンスペースを芝生広場とし、地域の皆さんの憩いの場やイベント会場、待ち合わせ場所として「人と人がつながる交流空間」の創出を図るとともに、イベント等において複合施設内外が一体的に利用可能となるよう整備しています。

▼再生可能エネルギー等の利用促進を図るため、太陽光パネルを設置しています。

▼多目的トイレや授乳室を設置し、すべての人が使いやすいユニバーサルデザインに配慮しています。

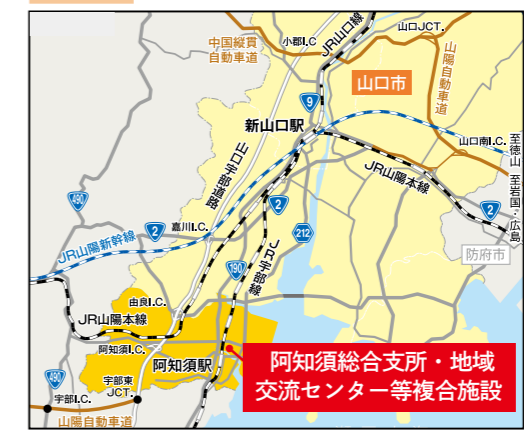
施設の概要

本施設は、これまでの施設の老朽化に伴い、阿知須総合支所、阿知須地域交流センター、消防団阿知須方面隊阿知須分団車庫を合築した、複合施設として建て替え整備を行いました。

建物概要

| | |
|------|-------------------------------------|
| 敷地面積 | 9,941.15㎡ |
| 延床面積 | 3,009.18㎡ |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |
| 駐車台数 | 来庁者用 58台 身障者用 3台 (令和5年6月完成予定) |

位置図



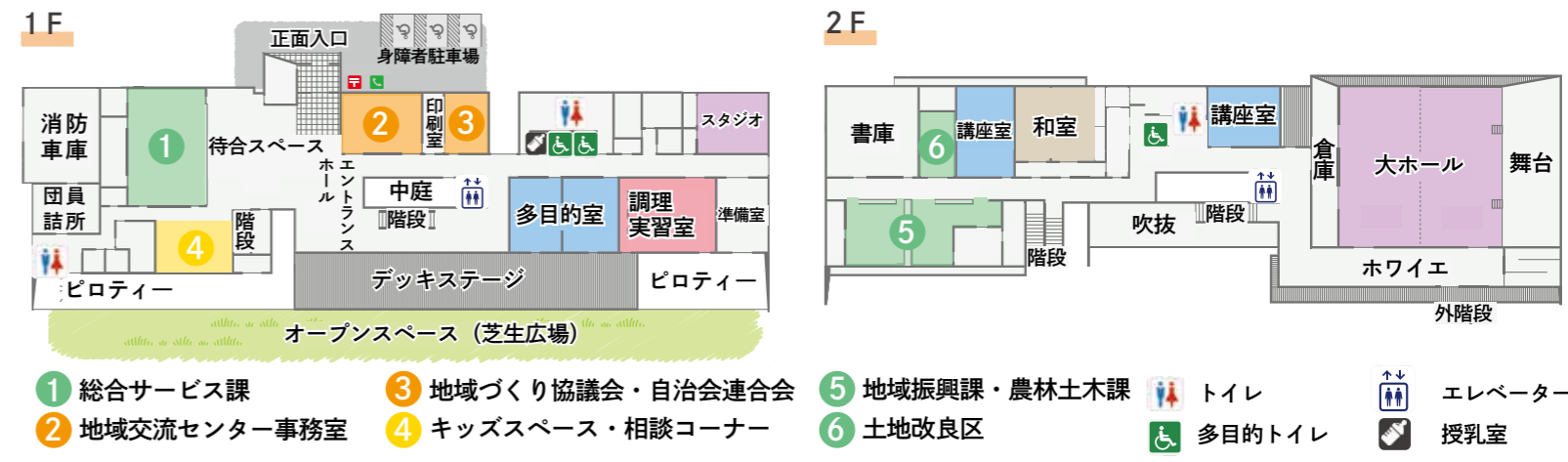
今後の整備予定

複合施設本体の工事は完了しましたが、引き続き、旧阿知須地域交流センターの解体工事や駐車場整備・防火水槽設置工事等を行います。
全体の工事完了は、令和5年6月の予定で、総事業費は約18億4400万円を見込んでいます。

概算事業費内訳

| | |
|-------------------|-------------|
| 新築工事、屋外工事、仮庁舎リース等 | 約13億9,500万円 |
| 交流センター解体工事、駐車場整備等 | 約2億7,100万円 |
| 総合支所解体工事、仮庁舎整備工事等 | 約1億6,900万円 |
| 仮庁舎建築設備設計、地質調査等 | 約900万円 |
| 計 | 約18億4,400万円 |

本施設が新たなまちづくり、地域づくりの拠点となり、地域の子どもから高齢者まですべての皆さんが集うコミュニティの場としてご利用いただき、阿知須地域のさらなる魅力の向上と発展につながることを期待しています。
新たなまちづくりの拠点、そして、地域の防災拠点として生まれ変わった本施設をぜひご利用ください。



進んでいます！ スマート“ライフ”シティ

スマート“ライフ”シティの取り組みは、皆さんの暮らしの身近なところで進んでいます。ここでは、その一部をご紹介します。

●実施しているもの ●今後実施予定のもの

交通

誰もが安心して快適に移動できるまち

シェアサイクル



▲シェアサイクルステーション（県庁前バス停）

アプリ（ecobike）のダウンロードはこちら▶



使い方はこちら▶



●市内 24 カ所に設置されたステーションであれば、どこでも自転車をレンタル・返却できます。観光はもちろん、通勤やちょっとした買い物、お出かけ等に利用ができます。

やまぐち MaaS 用 Web アプリ「ぶらやま」



▲ぶらやまトップ画面

アクセスはこちら▶



●バスや電車、タクシーなどの公共交通の複合経路検索や電動バイクなどの新たなモビリティの利用、お得なデジタルチケットの購入ができます。

行政

いつでも、どこでも、簡単手続き

AI 総合案内サービス



▲AI 総合案内サービスの画面

出典：三菱総合研究所、日本ビジネスシステムズ

●市 LINE 公式アカウントまたは市ウェブサイトで、行政サービスの手続きに関する質問などを入力すると、AI（人工知能）が対話形式でご案内します。

市 LINE 公式アカウント友だち追加はこちら▶



粗大ごみ戸別収集受付のオンライン化



▲収集日の選択画面（イメージ）

●令和 3 年度に実証を行った粗大ごみ戸別収集の申し込みと手数料決済のオンライン化の本格運用を今年度中に開始します。時間や場所にとらわれずに、スマートフォン等で収集の申し込みから手数料決済までの手続きが完結するようになります。

防災防犯

誰一人取り残さない防災体制の構築

防災に関するデータを最大限に活用し、平常時に、市民の皆さんに分かりやすく防災情報の提供を図るとともに、災害時には、迅速かつ的確な避難情報の発信や避難支援が行えるサービスを提供し、誰一人取り残さない防災体制の構築を目指します。

▼スマートシティ推進で目指す逃げ遅れ“ゼロ”のまち（イメージ）



●ハザードマップや避難所情報等の防災情報の確認や登録



●LINE 等で 災害避難情報の受信（詳しくは 3 ページを参照）



●地域の支援者による、デジタル技術を活用した高齢者等の避難支援



●スマートフォンで家族等の安否確認
●避難所において、生体認証等により、避難者の通院履歴や服薬履歴等の確認

もっと便利、ずっと安心 スマート“ライフ”シティ山口

3つの“ライフ”の実現を目指します

生命（ライフ）を守る

生活（ライフ）を支える

人生（ライフ）を充実させる

本市は、市内 21 のあらゆる地域で、私たちが将来にわたって安心して、快適に住み続けられる山口市を実現するために、スマートシティ推進にあたっての目指すまちの姿や、取り組みの方向性等を示す「山口市スマートシティ推進ビジョン」を策定しました。

今回は、その内容をご紹介します。

☎ スマートシティ推進室 ☎ 083-934-2728

山口市スマートシティ推進ビジョンとは？

人口減少、少子高齢化などの社会情勢の変化とともに、働き方や暮らし方という、生き方への意識が変化している中、市内 21 のあらゆる地域に住み続けることができるように、高齢者を中心とした市民の移動手段の確保に向けた公共交通の充実や利便性の向上等の交通分野をはじめ、医療・介護や防災、子育て・教育、産業など暮らしにおけるさまざまな分野における課題に対応していくことが求められています。

こうした中、急速に進展するデジタル技術等を最大限活用していくことで、地域課題を解決し、新たな価値を生み出す持続可能なまちづくり、いわゆるスマートシティの推進が重要となっています。

こうしたことから、本市では、市民の皆さんや関係者の皆さんと、スマートシティ推進にあたっての目指すまちの姿や、取り組みの方向性等を共有するために、「山口市スマートシティ推進ビジョン」を令和 4 年 3 月に策定しました。

目指すまちの姿

本ビジョンでは、これまで進めてきた取り組みや人とのつながりを大切に、市民の安全安心や生活の質の向上、幸せづくり、地域経済の活性化に向け、デジタル技術等も活用した取り組みを市民目線で進めていくこととし、「誰もがいきいきと豊かに暮らせる持続可能なまち山口」をスマート“ライフ”シティ山口として目指すまちの姿とします。

ともに進めるスマート“ライフ”シティ

産業界、大学、行政機関等の多様な主体が参画する「山口市スマートシティ推進協議会」を中心に、本市と連携し、ビジョンの策定にあたりプロジェクトの提案をいただいた「山口市スマートシティ連携事業者」や山口市スマートシティ推進アドバイザー、関係者の皆さんと連携しながら、具体的な施策・サービスの社会実装の検討を行います。

ビジョン全文はこちらから▶

山口市スマートシティ推進ビジョン（計画期間：令和 4 年度～令和 9 年度）

目指すまちの姿

誰もがいきいきと豊かに暮らせる持続可能なまち 山口
～スマート“ライフ”シティ 山口～

人生 100 年時代をいきいきと暮らし続けられるまちづくり

豊かな子育てができるまちづくり

スマート“ライフ”シティを支えるまちづくり

重点的に進めていく分野

交通

防災防犯

子育て教育

ヘルスケア（医療・介護）

観光文化スポーツ

環境・エネルギー

産業

地域づくり

行政

DX 社会基盤（人材育成、データ連携基盤※等）

次ページで一部をご紹介します！

※行政や民間事業者等が保有するさまざまなデータを横断的に連携・共有するための仕組み



ウェブサイトでも公開

「第27回中原中也賞」贈呈式を開催

4月29日(金・祝)、新人詩人の登竜門とされる第27回中原中也賞贈呈式を、湯田温泉ユウベルホテル松政で行い、詩集『たましいの移動』で受賞された國松絵梨さんに、賞状(山口萩焼の陶板)や正賞(中也のブロンズ像、副賞を贈りました。

同賞は中也の業績の顕彰を目的に平成7年に創設しました。今回は全国から218名の応募・推薦がありました。受賞作は國松さんの第一詩集で、昨年8月に32編を収め刊行されました。シカゴや香港での海外生活が長かった國松さんは「不完全な日本語者として、自分が創作をしてい」とは思っていなかった。大学での講義をきっかけに、創作活動が好きであること、創作が許されることに気づいた。日本語は次第にうまくなっていくが、そうでなかったときのことを覚えておきたくて今回の詩集をまとめた」と述べられました。本詩集は、英



正賞を贈る市長(左)と國松さん(右)

語と日本語の間で「言葉とは何なのか」という問いに悩んだ國松さんが、日本語の中に居場所を築くまでの記録となったそうです。

選考委員で詩人の佐々木幹郎さんは「この詩集の素晴らしところは、日本語という言葉を実に素直に、自分の身体を中心に落ち着くまでのプロセスを丁寧に書いているところである。その点に、最終的に皆が惹かれた」と選評を述べられました。

また、市長は「真摯に言葉と向き合っ創作されたこの詩集が、詩の世界を志す多くの新人に大きな影響を与えるものと確信している。この度の受賞をさらなる飛躍への一歩とし、今後も精力的にみずみずしい作品を生み出していかれることを心から期待していると激励しました。

本市では、今後も多くの皆さんに、さまざまな文化や芸術等に親しんでいただけるよう努めてまいります。

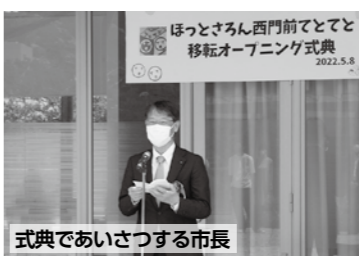
文化交流課 ☎083・934・2717

「ほつとろん西門前ととと」がリニューアルオープン

5月8日(日)、NPO法人あつとが運営する地域子育て支援拠点「ほつとととろん西門前ととと」の移転オープン

プレイング式典が開催されました。

この施設は、平成15年に子育て交流拠点施設として西門前商店街で開館し、現在、子育て中の親子を中心に年間約7000人の皆さんが利用されています。この度、建物の老朽化により、どうもんパーク2階へ移転し、リニューアルオープンしました。



式典であいさつする市長

式典で市長は「市内初の子育て支援拠点として開設した本施設は、開設から19年が経った今も、子育ての相談や子育て仲間との情報交換などの場として、多くの子育て中の親子の支えとなっている。今後、ますます、子育て家庭のみならず、地域の皆様からも愛され続ける施設になるとともに、本市の子育て支援を支える大きな柱となっていただけを願っている」とあいさつしました。

本市では、今後も、地域の子育て支援に携わっている関係者や市民の皆さんと連携を図りながら、地域の子育て支援をさらに進めてまいります。

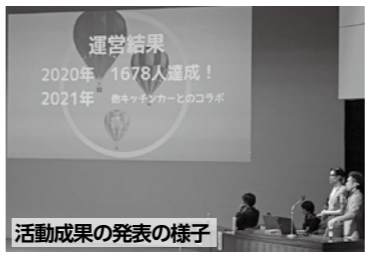
こども未来課 ☎083・934・2797

地域おこし協力隊の卒業報告会を開催

5月10日(火)、本市地域おこし協力隊の卒業報告会を、山口南総合センターで開催しました。

地域おこし協力隊とは、都市地域在住者に、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし活動に取り組んでいただきながら、地域への定住・定着を図るものです。本市では、平成25年度から地域おこし協力隊の受け入れを行っており、現在6人の隊員が市内で活動しています。

報告会では、5月末で卒業する徳地地域の隊員1人と南部地域で活動していた隊員4人が、地域の皆さんや関係者等約80人を前に、これまでの活動の成果や今後の活動について発表しました。



活動成果の発表の様子

本市では、今後も、地域おこし協力隊の制度を活用し、地域活力の向上に取り組んでまいります。

定住促進課 ☎083・934・2942

令和4年春の叙勲・褒章および第38回危険業務従事者叙勲受章者

春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲を、市内の38人および1団体の方が受章されました。受章された方は次の通りです。※()内は功績、年齢、主要経歴(敬称略)

総務課 ☎083-934-2908

旭日中綬章 末永汎本(弁護士功勞82元日本弁護士連合会副会長)

旭日双光章 小田村哲(金融業功勞71現秋山信用金庫理事長)

瑞宝中綬章 今田淳(教育研究功勞81山口大学名誉教授)

瑞宝小綬章 加納貞義(警察功勞75元山口県警察本部生活安全部長) / 武下満(法務行政事務功勞70元高松法務局民事行政部長) / 田邊恒美(地方教育行政功勞70元山口県教育委員会教育長) / 豊岡芳和(教育功勞71元公立高等学校校長) / 山部哲郎(地方自治功勞70元山口県地域振興部長) / 吉松茂(教育功勞73元公立高等学校校長)

瑞宝双光章 内田雅士(社会福祉功勞70現軽費老人ホーム「好生園」施設長) / 松尾好博(教育功勞71元公立中学校校長) / 松田瑞穂(労働行政事務功勞84元下関公共職業安定所長) / 阿佐孝一(警察功勞73元警視正) / 小野原博文(防衛功勞61元1等陸尉) / 桂義文(警察功勞73元山口県警部) / 佐田昌久(海上保安功勞65元海上保安官) / 田上秀雄(警察功勞73元警視正) / 長沼勲(警察功勞73元山口県警視) / 檜松茂(消防功勞67元山口市消防監) / 藤本薫(警察功勞73元警視正)

瑞宝単光章 荒川伝作(消防功勞74元山口県秋穂町消防団分団長) / 佐々木慶市(消防功勞74元山口市消防団分団長) / 濱崎秀俊(矯正業務功勞66元法務技官) / 道永一吉(防衛業務功勞61元陸上自衛隊山口駐屯地業務隊) / 鮎川康郎(警察功勞73元山口県警視) / 今岡正幸(防衛功勞70元准陸尉) / 徳原英明(警察功勞73元山口県警部補) / 徳本均(防衛功勞62元3等陸尉) / 長尾定市(警察功勞73元山口県警部補) / 中嶋貞幸(警察功勞73元山口県警部) / 中村啓治(警察功勞73元山口県警部補) / 野村哲夫(矯正業務功勞66元法務事務官) / 藤本巖(警察功勞73元山口県警部補) / 山下和夫(消防功勞68元山口市消防司令) / 山根好伸(警察功勞73元山口県警部)

緑綬褒章 音声訳グループみずの会(社会奉仕活動功績現朗読奉仕団体)

藍綬褒章 上原幸枝(調停委員功績68現調停委員) / 遠藤とも子(統計調査功績71元家計調査員) / 渡邊八恵子(行政相談功績80現行政相談委員)

夏の軽装や、家庭・地域の「涼しい場所」の共有により、冷房に必要なエネルギーの消費を減らすことで地球温暖化の防止につながります。これからの季節を快適に過ごすため、「クールビズ」のポイントについて、株式会社山口井筒屋(以下、「山口井筒屋」)の志熊さんに聞きました。

環境政策課 ☎083-941-2181



山口井筒屋 しくまときひこ 志熊 富貴彦さん

vol.2 環境にかしこい選択



涼しい服や過ごし方を、選ぼう

Q. クールビズの服装について教えてください。

A. ノーネクタイにしたり、ポロシャツや「接触冷感」というヒンヤリと感じる生地を使った衣類がオススメです。私のように仕事柄ネクタイの着用が必要な方は、涼しめの生地を選ぶことや、シャツを半袖に変えるのも効果的です。

Q. 他にポイントはありますか。

A. 衣類のほかにも、通気性の良い素材のリュックを通勤時に使うと快適性が向上します。また、日傘も体温を下げるのに効果的で、いろいろな機能・デザインのものがあり、選ぶのが楽しいですよ。



Q. 山口井筒屋で取り組んでいることはありますか。

A. 店内のエアコンは28℃を目安に、お客様と従業員が快適に過ごせるような環境づくりを第一と考えています。店舗を「クールシェアスポット」としてしますので、涼しむ場所としても気軽にお立ち寄りください。

◀山口井筒屋の各種服飾売り場でもポロシャツや接触冷感の肌着を販売

野菜を使った2つの食材でできるかんたんおかず



1日3食、主食・主菜・副菜をそろえて食べることを習慣づけるきっかけになることを目指し、不足しがちな野菜料理を簡単においしく食べることができるよう、小中学生に「野菜を使った2つの食材でできるかんたんおかず」を募集しました。「第16回ぼく・わたしの料理コンクール」の入賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時) 受賞作品の作り方などを掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。

保健センター ☎ 083-921-2666

● 長芋 × チーズ



鴻南中1年 小田翔太郎さん考案
さく!ほろ!
長芋のチーズ焼き

【材料(4人分)】

| | | | | |
|----------|------|------------|----------|------|
| 長芋 | 520g | めんつゆ(3倍濃縮) | | |
| チーズ(ピザ用) | 100g | | 大さじ1 | |
| 長ねぎ | 1/2本 | | 水 | 大さじ1 |
| オリーブ油 | 大さじ1 | | 砂糖 | 小さじ1 |
| | | | ブラックペッパー | 少々 |



【作り方】

- 1 材料を切る。
長芋…皮をむき、厚さ5mmの輪切り
長ねぎ…小口切り
- 2 フライパンにオリーブ油を入れて中火で熱し、長芋を入れて焼く。
- 3 両面に焼き色が付いたら、Aを混ぜ合わせて煮からめる。
- 4 3の上にチーズをのせ、長ねぎを散らしてブラックペッパーをかける。
- 5 ふたをして、余熱で約2分蒸す。



ホットプレートでも作れる!



すりおろすとは違う長芋のホクホクの食感が全世代におすすめ!

● きゅうり × 豚肉



小郡中1年 藤津光生さん考案
きゅうりの豚肉巻き

【材料(4人分)】

| | | | | |
|----------|-----|---|----------|------|
| きゅうり | 2本 | A | | |
| 豚ロース薄切り肉 | 16枚 | | トマトケチャップ | 大さじ2 |
| 塩こしょう | 少々 | | しょうゆ | 大さじ1 |
| | | | 酒 | 大さじ1 |
| | | | みりん | 大さじ1 |
| | | | 油 | 大さじ1 |



【作り方】

- 1 きゅうりは斜め薄切りにして、太めの細切りにする。
- 2 豚肉に軽く塩こしょうをふり、1をのせて巻く。
- 3 フライパンに油を熱し、2の巻き終わりを下にして中火で焼く。
- 4 転がしながら焼き色を付け、火を弱めてAを入れ、汁けがなくなるまで煮からめる。



せん切り用のスライサーを使うとかんたん!



きゅうりの青臭さがなくなる調理法!
きゅうりが苦手な人にもおすすめのレシピ!



〽 圏域の市町におでかけしよう! 〽
※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町のイベント情報

美祿 芸術村フェスティバル



「みる・きく・体験する」をキーワードに芸術村を”まるごと”使った市民参加イベントを開催。県民活動団体の出展やワークショップ、県内アーティストのパフォーマンスなど盛りだくさんの1日です。

日時 6月26日(日) 10時～15時30分

所 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎ 0837-63-0020

山陽小野田 青年の家プラネタリウム (ミノルタ MS-10) 「ありがとう投映会」



長きにわたり多くの人に感動を与えてくれた、令和4年度末に終了するプラネタリウムに感謝の意を込めて、投映会を開催します。参加された方にオリジナル缶バッジをプレゼント。

日時 6月4日(土)、19日(日)、7月16日(土)、8月27日(土)
① 10時 ② 13時30分 ※各回1時間程度

定員 ①②各回先着50人

所 青年の家天文館(大字植生3229-12) ☎ 0836-76-1688

萩 鉄道開業150周年記念特設展示 「日本最初の鉄道開通と井上勝」



萩出身の井上勝(長州ファイブの一人)が深くかわり、明治5年(1872年)に新橋～横浜間で開通した鉄道を、写真や絵図、古文書などのさまざまな資料で紹介。

日時 12月4日(日)まで 9時～17時

場所 JR萩駅舎内「萩市自然と歴史の展示館」(椿3537-3)

☎ 萩市観光課 ☎ 0838-25-3139

宇部 宇部市お茶まつり



新茶・地元野菜・特産品の販売、バザーなど、美味しいお茶を満喫できる楽しいイベントが盛りだくさんです。

日時 6月26日(日) 10時～14時30分(雨天時は13時30分まで)

場所 アクトビレッジおの(大字小野字大日原7025)

☎ 宇部市農業振興課 ☎ 0836-34-8564

津和野 人々の暮らしの詰まった『旅の絵本』展 第2期展



津和野町出身の森鷗外の没後100年を記念し、安野光雅さんが鷗外の『即興詩人』に触発され、物語の主人公の足跡をたどったイタリア紀行本『繪本 即興詩人』の原画や森鷗外訳『即興詩人』の初版本などを展示。

日時 6月10日(金)～9月7日(水) 9時～17時(木曜休館)

料金 一般800円、中高生400円、小学生250円

所 安野光雅美術館(後田イ60-1) ☎ 0856-72-4155

防府 企画展「源平から鎌倉へ～そのとき防府は～」



源平から鎌倉への転換期にスポットを当て、古文書や遺跡の出土品が語る、激動の時代に防府が果たした重要な役割を紹介します。源平争乱期の船材(実物)を初公開。

日時 10月2日(日)まで 9時30分～17時(入館は16時30分まで)(月曜休館)

場所 文化財郷土資料館(桑山二丁目1-1)

☎ 防府市文化財課 ☎ 0835-25-2237

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するお願い

「マスクの着用」や「手洗い」、「3密（密接・密集・密閉）の回避」、換気などの基本的な感染症対策を徹底し、体調不良時は外出や移動を控えるなど、感染拡大防止にご協力をお願いします。一人ひとりの行動が感染拡大を抑え込み、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。



新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

市では、医師会・薬剤師会等の協力のもと、希望される方が速やかにワクチンを接種できるよう取り組んでいます。今回は、接種に係るよくある質問と回答についてご紹介します。

本情報は5月17日時点のものです。**変更等の可能性がありますので**、最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



山口市ウェブサイト

山口市 コロナ ワクチン 検索

【お問い合わせ先】

- 一般的なこと（接種券、接種時期・場所など）
山口市接種予約・相談センター（毎日9時～20時、多言語対応）☎ 083-976-6420 FAX 083-921-2672
- 専門的なこと（有効性、安全性、副反応など）
山口県ワクチン接種専門相談センター（毎日24時間、薬剤師が対応）☎ 083-902-2277

新型コロナワクチン接種 Q&A

Q 接種券を紛失したのですが、再発行できますか。

A 可能です。右上「お問い合わせ先」に記載の山口市接種予約・相談センターまでご連絡ください。

Q 新型コロナワクチンの接種を望まない場合、受けなくてもよいですか。

A 接種は強制ではなく、あくまでご本人または保護者の方の意思に基づき受けていただくものです。接種を望まない方に強制することはありません。また、ご本人または保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。職場や周りの方などに接種を強制したり、受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

Q ワクチンの副反応や安全性等に関する相談先はありますか。

A 右上「お問い合わせ先」に記載の山口県ワクチン接種専門相談センターまでご相談ください。

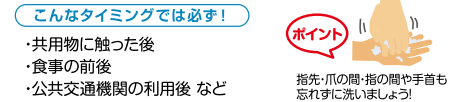
✓ 接種後も次の取り組みを徹底しましょう



正しく使おうマスク!



こまめにしよう 手洗い・手指消毒!



目指そうゼロ密!



山口市長 伊藤和貴

「移動市長室（やまぐち元気・未来トーク）」が始まります。ホテルが幻想的に舞い、初夏の訪れを感じる季節となりました。さて、今月末から、私が市長になって初めての移動市長室、名付けて「やまぐち元気・未来トーク」を開始します。

これから毎年度、皆様と私が直接、地域の課題や取組、本市のまちづくりなどを語り合う移動市長室ですが、この機会に、より多くの皆様とお話ができるように見直すことといたしました。

とりわけ、今年度は、令和5年度からの5年間で計画期間とする「第2次山口市総合計画画後期基本計画」を策定する年となりますことから、従来の市内21地域での開催に加え、高校生や子育て世代の皆様を対象とした懇話会を新たに設けています。

いろいろな立場の方との出会いを楽しみにすると同時に、いただいたお声を本市のこれからのまちづくりにしっかりと取り入れ、市政の主役である市民の皆様がこれが私のふるさとだと誇りを持って言っていただけるまちを共に築いてまいります。

